

忌部っ子だより

4月



校庭の桜

令和7年度が始まりました

あたたかな春の日差しの中、校庭の桜も満開となり、忌部の里も春本番を迎える頃、学校では、全校児童108名が、元気に新しい年度を始めることができました。と同時に、静かだった校舎内が一変し、にぎやかで明るくなり、今年度が始まる喜びに包まれ、うれしい気持ちでいっぱいにもなりました。

今年度から教育目標を「未来に向かって

進んで学び 心豊かに たくましく生きる 児童の育成」と改め、キャッチフレーズも「未来に向かって ワクワク・笑顔・自信 あふれる忌部っ子」とし、教職員一丸となって取り組んでいきます。また、児童・教職員・保護者・地域の方々にとって、「安心・安全な学校」「一人一人が大切にされる学校」「豊かな学びのある学校」「自信ふくらむ学校」「信頼できる学校」も引き続きめざしていきます。保護者の皆様、地域の皆様、昨年度同様、引き続きご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、今年度も、校報「忌部っ子だより」をほぼ毎月発行し、こどもたちの様子、学校の様子をお知らせしたいと思いますので、ご一読いただけたら幸いです。こちらのほうもよろしくお願いいたします。

心新たに 始業式

4月8日（火）には、始業式を行いました。進級した学年で迎える新しい年度、どのこどもたちからも「ドキドキ感」「ワクワク感」が伝わってくるようでした。式の中では、担任発表を含めた先生たちの紹介のあと、こどもたちに「みなさんへのお願いと約束」ということで次のように話しました。



まずはお願いします。皆さんにこの1年でこんな子になってほしいという願いです。

今年度は、「未来に向かって ワクワク 笑顔 自信 あふれる 忌部っ子」になってほしいと思っています。昨年度のものによく似ていますが、最初に「未来に向かって」という言葉を新たに入れました。

新しく入れた「未来に向かって」についてですが、みなさんが大人になった未来に、たくましく生きていけるように、これから始まる1年間をがんばりましょうという意味です。この未来という言葉は、夢や目標という言葉に入れ替えてもいいと思うので、そうすると、夢や目標を実現するために、この1年間をがんばりましょうということにもなります。

では、この1年間、何をがんばればいいのか。それが、「ワクワク」と「笑顔」と「自信」です。

まず、「ワクワク」についてです。「ワクワク」する気持ちって、もっと知りたいとか、もっとやりたいとか、もっとわかるようになりたいとか、もっとできるようになりたい気持ちだったりと思いますが、こんな気持ちをもって、これから始まる日々の学習や学校生活に取り組んでほしいと思っています。

次は、「笑顔」についてです。自分が「笑顔」でいることも大事ですが、自分だけでなく、友達など、自分の周りの人たちも「笑顔」でいることも大事なことです。忌部小のみんなが「笑顔」あふれる学校生活を送るために、一人一人が「人を大切にする」ってどんなことなのか、いつも考え、行動してほしいと思っています。

最後は、「自信」です。みなさんにもっと「自信」をもってほしいです。そのためには、これから始まる様々な学習や学校生活を通して、できることやわかることを増やして、自分の力を大きくしていくことが大事です。自分の力が大きくなると、自信も大きくなります。この1年、どんどん「自信」を大きくしていきます。

1年のはじまりです。みなさん一人一人が、未来に向かって「ワクワク」「笑顔」「自信」あふれる忌部っ子になれるよう、しっかりとこのキャッチフレーズのことを考えながら、1年間過ごしてほしいと思っています。お願いします。

次は約束です。先生たちから皆さんへの約束です。3つ約束します。

一つ目は、忌部小学校の先生たちは、皆さんが未来に向かって「ワクワク」「笑顔」「自信」あふれる忌部っ子になるためであれば全力で支えていきます。

二つ目は、忌部小学校の先生たちは、皆さん一人一人の先生です。担任の先生だけが自分の先生ではありません。ここにいる全ての先生が、皆さん一人一人の先生になります。うれしいことや困ったことなど何でも話をしてください。

三つ目は、忌部小学校の先生たちは、皆さん一人一人を大切にします。そして、皆さん一人一人に合った学習の方法や生活の仕方を一緒に考えていきます。

今日のお話は、皆さんへのお願いと約束でした。みんなで一緒にがんばりましょう。

ワクワク・笑顔あふれる入学式

4月9日（水）、新たに12名の新入生を迎えて入学式を行いました。当日の1年生はやや緊張した面持ちでしたが、堂々と入場し、私の話も姿勢よく最後まで聞くことができました。

また、迎える上級生は、6年生の代表が立派にあいさつを行い、2年生も、呼びかけやなわとび、鍵盤ハーモニカ演奏など上手に発表することができ、全校での校歌斉唱も前日の始業式よりも素敵な歌声で迎えることができました。そして、式場の準備や片付けを頑張ったのは、5・6年生です。新しいリーダーとして率先して働く姿には、頼もしさを感じることができました。すばらしいリーダー達の今後の活躍に期待したいと思います。

入学をお祝いする「温かい気持ち」と新たな学校生活を「期待する気持ち」をたくさん感じることでできる「笑顔」と「ワクワク」があふれる入学式となりました。



ふるさと忌部の「ひと・もの・こと」から学ぶ

この1年、こどもたちは家庭や地域の皆様のご支援を受けながら、ふるさと忌部の「ひと・もの・こと」から学ぶ機会がたくさんあると思います。その様子の一部をこの校報でもお知らせしたいと思っています。この1か月の様子は次のとおりです。

交通安全教室

4月15日（火）、1・2年生を対象に交通安全教室を行いました。この日は、乃木交番の吉田様や忌部地区交通安全対策協議会長の和田様をはじめとした、地域の交通安全指導で日頃お世話になっている方々をお迎えし、主に横断歩道の正しい渡り方について丁寧に教えていただきました。すでに1年生を交えての集団登校も始まっています。こどもたちには、学んだことを決して忘れず、車に気をつけて安全に登下校してほしいものです。なお、3年生以上に関しては、後日、自転車の安全教室を行う予定です。

